



令和7年度

参加費無料

道総研

道総研の研修・セミナーご案内

◎ 開催日時、内容等は変更になる場合があります。◎ 開催方法 / 対面 対面開催 オン オンライン開催 対・オ 対面+オンライン開催

	研修・セミナー名	開催概要	開催回数 開催日	開催 方法	定員	申込 期限
デザイン	1 デザイン開発力向上講座	自社製品開発を行っている（今後行いたい）企業が対象です。デザイナーのいない企業でも可能なデザイン開発のアプローチ方法について学べます。	全3回(連続) ① 9/12 ②10/17 ③11/21	対面	3社 程度	7/18
	2 生産管理セミナー (入門編)	入社や人事異動で初めて生産現場に関わる方を対象に、生産管理技術の全体像を分かり易く解説します。社員研修としてのご活用もご検討ください。	全2回 ①10/30 ②10/31	対・オ	20名 程度	
生産・品質管理	3 生産管理セミナー (管理者編)	製造現場の管理者・担当者が対象です。生産現場の全体を効率化する技術を学びます。また、受講者のうち希望者は講師による現地指導を受けることができます。	1回 10月頃	対面	12名 程度	
	4 生産性向上セミナー	道内の各産業において、人手不足問題及び高齢作業者の安全・健康問題は、喫緊の課題です。当研修では、各現場で特に高齢従事者が安心して働くための様々な方策を学べます。	3回 ①7/11 ② 9/ 5 ③9/19	オン	-	① 7/4 ②8/29 ③8/29
	5 トラブル再発防止に向けた論理的思考セミナー（仮）	製造現場におけるトラブルの再発防止に有効な「なぜなぜ分析」を、実習を交えて解説します。なお、製造現場に限定しない解説をしますので他分野の方々も参加可能な研修を予定しています。	1回 秋頃	対面	20名 程度	
	6 原価計算セミナー	企業の生産性向上と経営基盤の強化に役立てていただくための、ものづくり現場の原価管理とコストダウンの手法について学べます。	全2回（連続） ①10/15 ②10/22	対面	15名 程度	10/8
AI	7 AIプログラミング基礎研修	今後のAI活用による課題解決につなげることを目的に、AIによる画像認識プログラミング技術を解説します。	1回 12月～1月頃	対面	15名 程度	
IoT	8 M5Stackで学ぶIoT活用入門研修	製造現場の効率化や自動化を目的に、コンパクトで拡張性の高いIoT開発ツール「M5Stack」を活用したセンサーによるデータ取得、仮想設備の監視、リアルタイム通知などの実習を通じて、IoT活用の基礎を学びます。	全2回（連続） ①9月下旬頃 ②9月下旬頃	対面	10名	
	9 電磁波応用技術セミナー	DX推進に必要なIoTの機器開発に欠かせない電磁ノイズの計測技術やセンシング技術を紹介します。	1回 12月頃	対面	15名	
先端技術ものづくり	10 3Dデジタルコンテンツ研修	XRコンテンツ作成ツール利用者（初心者～中級者）が対象です。XR（AR,VRなど）の活用を見据えた、ツールの概要や利用法を学べます。	2回 ① 8/ 2 ②9/20	①対面 ②対・オ	-	①7/17
	11 3Dデジタル造形研修	製造業におけるDX化・デジタル化に重要な3Dプリンターや3Dスキャナーについて、各方式の特徴や活用方法、導入事例などをわかりやすく解説します。	3回 ① 9月頃 ②10月頃 ③11月頃	対・オ	-	
	12 5軸加工とデジタル技術研修	最先端の5軸加工技術は、半導体製造装置や航空・宇宙、自動車部品などの製造に必須です。5軸加工の概要や使用方法を学ぶとともに、見学会も開催します。	1回 10/3	対面	10名	
ロボット	13 ロボット活用人材育成研修	ロボットSlerやSlerを目指す方、自社でのロボット導入を検討中の方が対象です。産業用ロボットの活用に関する情報収集の場としてもご活用ください。	2回 9月～11月頃	対面 対・オ	-	
	14 生産性向上ロボットの最新技術・導入事例セミナー	人手不足解消、生産性向上を目的として活用が進む産業用ロボットについて、その最新技術と導入事例等を紹介します。	1回 1月頃	対・オ	-	

お問合せ

(地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
TEL 011-747-2324 (直通)
FAX 011-726-4057 メール kaihatsu@hro.or.jp

◆ 研修の詳細・お申込 ◆
URLやQRコードからご確認ください
<https://x.gd/aWik3>

